



# リーフかさめい

笠縫学区人口（11月30日現在）  
男性/5,439人 女性/5,762人  
世帯数/4,801世帯

発行：笠縫学区まちづくり協議会 TEL・FAX：077-562-0071  
連絡先：笠縫まちづくりセンター Eメール：kasanui@machikyou.jp  
website：http://www.machikyou.jp/kasanui/



## 地域のことは、地域で 住みたいまち・住んで良かったまち笠縫へ

### あけましておめでとうございます

年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。当協議会では、「笠縫学区まちづくり計画」に基づき、「地域のことは地域で。住みたいまち・住んで良かったまち笠縫へ」を目指してまちづくりに取り組んでいるところです。

令和4年度は、当計画の第1次第2期計画の完了年度となります。引き続き新型コロナの基本的感染対策を行い、地域活動につながる事業を進めてまいります。

今年も皆様のご協力、ご理解をいただきますようお願いいたします。

この新しい年が良き年になりますよう心より祈念いたします。



笠縫学区まちづくり協議会  
会長 竹村 俊夫

## あいさつ運動啓発作品 優秀作品発表！



笠縫小学校1年  
森 湊さん



笠縫小学校1年  
三三 悠人さん



笠縫小学校2年  
釜田 直人さん



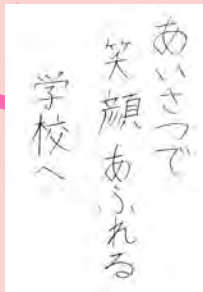
笠縫小学校2年  
谷澤 まみさん



笠縫小学校3年  
田中 那樹さん



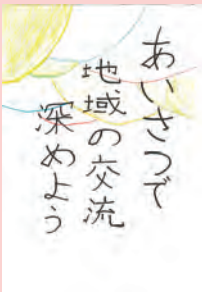
笠縫小学校4年  
高橋 優衣さん



笠縫小学校5年  
永原 拓真さん



笠縫小学校6年  
及川 歩さん



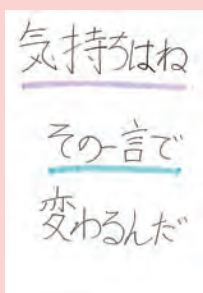
笠縫小学校6年  
三田村 茉朋さん



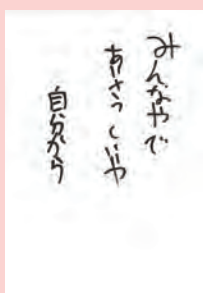
笠縫小学校6年  
坂井 彩希子さん



松原中学校1年  
山田 倫太郎さん



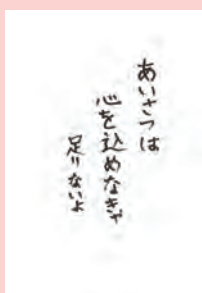
松原中学校1年  
石井 心都さん



松原中学校2年  
真菰 裕也さん



松原中学校2年  
馬野 由衣さん



松原中学校2年  
一上 航太さん

11月22日(月)

## 人権講座を開催

主催/場所：笠縫まちづくりセンター  
共催：笠縫小学校PTA

にじいろ i-Ru (アイル) の田中一步さんと近藤孝子さんを講師に迎え、「性の多様性から『じぶん』について考える」と題してお話をいただき、46名が参加しました。



お二人は、保育士として公立保育所で長年勤められ、退職後は、ひとりで悩んでいるセクシャルマイノリティとされる子どもたち、また、すべての子どもたちが“ありのままのじぶん”でいられるための活動をされています。

田中さんは、女性の体で生まれ、大人になるまで女性として育てられ、その中で、「男の子に間違われるのがうれしかった」と自らの体験を話されました。

24歳の時、保育所で近藤さんと出会い、自分の事を初めて告白し「一人ぼっちでしんどかったね」と言われ、自身の「しんどさ」に気付かれたそうです。

「0歳からの性のあり方を、子どもと関わる大人が性の多様性を知ることが大切」「今日の話聞いて、自分を知るきっかけになってもらえれば」と話されました。

11月26日(金)

市長と

## まちづくりトークを開催

場所：笠縫まちづくりセンター

橋川渉草津市長を招き、地域課題である「空き家問題」と「コロナ禍による高齢者の生活環境」をテーマに、35名の参加で意見交換を行いました。

第1テーマ「空き家問題」について、核家族化で親の家が空き家となることが多く、今から話し合っておくことが重要とのことでした。また、空き家情報バンク(登録)の利用と、地域に対して、空き家所有者の連絡先の把握と関係づくりへのお願いがありました。

第2テーマ「コロナ禍による高齢者の生活環境」は、コロナで地域サロン等が休止され、自宅に閉じこもり気味となった高齢者の体力低下(フレイル)問題についてです。市は、自宅でする運動や脳トレなどを動画やチラシ等で発信しています。また、地域や町内会は、日頃から隣近所の見守りと地域包括支援センターなど専門職の方とともに地域での体制づくりが大切とお話いただきました。



笠縫学区  
市長とまちづくりトーク  
令和3年11月26日(金)

10月28日(木)

第3回

## 防災対策委員会を開催

場所：笠縫まちづくりセンター

令和3年度の活動の方向性を第2回までの協議も踏まえて再協議し、地震発生時(震度6以上)対応の実効性向上のため、草津市・町内会(自治連合会)・まち協(学区災害対策本部)の3者の役割・責任・権限等をあらためて整理・再確認していくこととしました。

11月27日(土)

## 防災研修会 災害に備えて

主催：地域安全部会 場所：笠縫まちづくりセンター

NPO法人しがいち防災研究所の岩佐卓實理事長を講師に迎え、46名の参加で開催しました。今回は「気づきのための体験訓練」として、防災研究所のメンバー7名の方から、命を守るためのロープの様々な結び方とペットボトルを使用したCPR(心肺蘇生法)を学びました。その後、グループ討議に移り、災害に備えて、自助・共助で今すべきことを話し合って発表しました。

講師のまとめとして、「まずは自分の身を守るが一番」「家族や町内での話し合いの輪の広がりが避難の仕方等につながる」などがありました。



### 参加者の感想

- ペットボトルでのCPR体験がよかった。
- このような研修は繰り返し実施して欲しい。

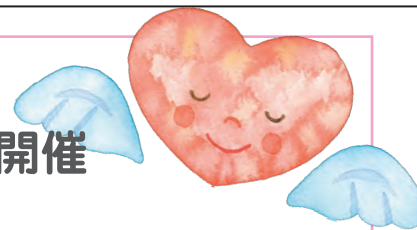
12月11日(土)

## 防犯研修会を開催

主催：地域安全部会 場所：笠縫まちづくりセンター

「地域の安全と防犯」をテーマに、野村交番の木村仁所長を講師に、33名の参加で開催しました。市内・学区内で多発する特殊詐欺対策として、①電話は留守番設定に②警察官や市役所をかたる詐欺の手口を知る③一人で判断せず家族に相談できるように、とのことでした。また、笠縫警察官駐在所の丸谷茂樹警部補と会場を回られ、警察手帳を見せていただきました。「何かあれば警察に相談を！」交番と駐在所が連携し、地域と協力し合って地域の安全と防犯に努めていきたいとの力強い言葉でした。参加者からは、「昼夜問わず地域内の巡回をし、安全と防犯に努めていただいているが、地域でも安心・安全なまちにするため、できることから始めていきたい」との声がありました。





**第4講座 10月14日(木)**

**脳活性化トレーニング**

地域サロン応援の会「一心太助」の皆さんを講師に迎え、開催しました。リンゴの唄の曲に合わせての「りんごの皮むき」や「手話でふるさとをやってみよう」など、盛りだくさんのプログラムでした。「脳の働きが良くなった気がして、元気をいただきました」などの感想が寄せられました。その後、松原地域包括支援センターの濱崎さん・米田さんより「地域包括センターってどんなところ？」の題でお話があり、何でも気軽に相談してくださいとのことでした。



**第4・5・6 講座**

**笠縫やすらぎ学級を開催**

主催/場所：笠縫まちづくりセンター

**第5講座 11月11日(木)**

**健康でいきいき体力づくり**

スポーツインストラクターの嘉悦和子さんを講師に迎え、家でもできる簡単ストレッチを学びました。無理せず楽しく毎日続けると良いとのことでした。参加した受講生は、「自分にできるかなと心配でしたが、椅子に座ったままでも十分にできました」などの声がありました。



**第6講座 12月9日(木)**

**誰でも体験できる簡単マジック**

長年、多方面で活躍されている寺尾幹男さんを講師に迎え、マジックショーを開催しました。華麗で驚きの連続で、また、紐を使ったマジックも、受講生全員で体験でき、楽しいひと時でした。「教えてもらったマジックを孫と一緒にやってみます」などの感想が寄せられました。



**11月16日(火)**

**松原中学校 SDGs学習**

最近よく聞く「SDGs」、松原中学校で特別授業があると聞いて「わたしたち地域住民も無関心ではいけない。」の思いで取材してきました。

まず、高校生や大学生の進行で、日頃のさりげない行動が世界にどのような影響を与えるか、また水道水が飲める国はどの程度なのかなどの課題認識から始まりました。

その後グループに分かれ、仮想体験できるボードゲームでSDGs17項目の目標に挑戦しました。課題が次々にゲームから提示され、それらについて生徒一人ひとりが真剣に行動を考えていました。回答は一つではないことも含めSDGsに関する視野が広がった学習になったのではないかと感じました。



SDGsゲーム

**生徒の声**

- 自然に優しいものを使い、無駄使いをしないようにしたい。
- 相対的貧困で考えると日本も他人事ではないと思った。
- たくさん問題があり、まだまだ目標に及ばないことに気付いた。

**笠縫小学校**

**12月14日(火)**

**たんぽぽ学級交流会**

笠縫学区民生委員児童委員協議会  
笠縫学区まちづくり協議会 共催

民生委員・児童委員とまちづくり協議会のメンバーがたんぽぽ学級児童と交流会を開催しました。児童が色を付けた手作りマグネット棒とホワイトボードを使い、自由にコースを作りビー玉を走らせる遊びと、組木を使った浦島太郎のお芝居を楽しみました。遊びの中に発想の豊かさや熱心な取り組みが感じられ、児童の笑顔と喜びの声に交流会が盛り上がりました。



**児童の声**

- ビー玉コースを作るのが楽しかった。家でも遊ぶ。
- (浦島さんは) たまて箱を開けると、元に戻ったと思った。

**地域医療と福祉を考える会議**

場所：笠縫まちづくりセンター

**8月5日(木)・10月14日(木)**

まち協と自治連合会、民生委員、地域包括支援センター、市社協、草津市で構成される当会議では、学区内の5つの介護事業所と交流会を開催しました。「～ともにできることを、ともに考える～」をテーマに情報交換しながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者を支える体制づくりに取り組んでいます。

12月11日(土)

## 冬を彩るリース作りを開催

主催/場所：笠縫まちづくりセンター

クリスマス・お正月を前に、学区在住の伴由美子さんを講師に招き、15名の参加（託児あり）で開催しました。最初に、ドーナツ型にした蔓の全周にサツマシギを差し込み、その隙間にヒバ、ユーカリ、ブルーアイスを差し込んでリースのベースが完成。そこに、松ぼっくりやケープスパイスなどの飾りを針金でくくり付けると、クリスマスパーティションの自然で素敵な作品が出来上がりました。

伴さんの説明はとても丁寧で分かりやすく、参加者の皆さんも楽しく作られている様子でした。

参加者からは、「子育てで自分の時間も少なかったが、託児のおかげで集中して作れて楽しかった」また、参加者一同に「楽しかった。良かった」との感想をいただき、最後に全員で記念撮影をしました。



12月3日(金)

## キッズヘアカット講習会を開催

主催/場所：笠縫まちづくりセンター

CH北山ヘアカット研修会のみなさんを講師に迎え、アットホームな雰囲気の中、21名の参加で開催しました。前半は、美容師さんが使用しているハサミを持たせてもらい、基本的なハサミや櫛の持ち方、髪の毛の分け方などを教わりました。後半は、女の子用・男の子用に分かれ、前髪の切り方、バリカンの使い方などを教わりました。

今回は、美容師さんがマネキンのカットをするデモンストラレーションでしたが、みなさんメモをとりながら、熱心に見入っておられ、たくさん質問もされていました。



### 参加者の感想

- とても分かりやすかった
- 本やネットで自己流でやっていたが、直接美容師さんに聞いて良かった

## まちづくりセンター

12月18日(土)

### 冬の**大**掃除を実施

各種団体、自主教室等のみなさんにご協力いただき、館内の拭き掃除・整頓・館外の一斉清掃を行いました。参加いただいたみなさんありがとうございました。

## 笠縫学区まちづくり協議会 第2四半期 会計監査を実施

10月28日(木)

令和3年度第2四半期の会計監査が実施されました。中村会計・事務局会計担当者出席のもと、監事2名による監査の結果、適正に処理されていることが確認されました。

12月4日(土)

## シェイプアップ

### 体操(全5回)を開催

第1回

主催/場所：笠縫まちづくりセンター

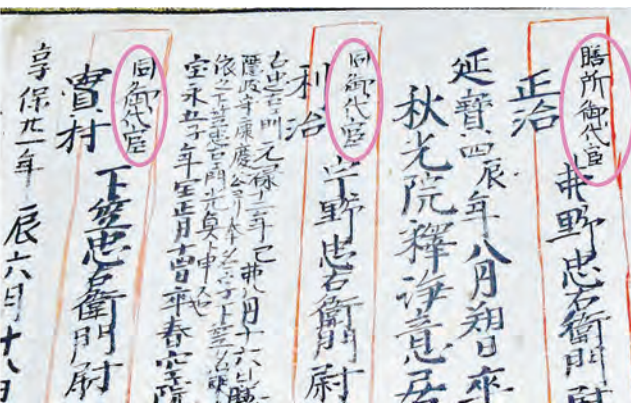
コロナ禍での運動不足解消のため、健康運動指導士の中原今日子さんを講師に、5回連続の体操講座として18名の参加で開催しました。

第1回は、ボールを使ったストレッチで、普段使わない筋肉を伸ばすのに皆さん辛そうでしたが、そこは中原さん得意のジョークが飛び、思わず笑顔になっていました。「次回は今日の2倍ぐらい動いてもらいますよ!」との声に「えっ」という声が一斉に上がり、和やかな雰囲気で行われました。



## 笠縫紀行 第三回 いにしえの下笠城

これまで、築城時期や場所、落城の経緯などご紹介しました。



◆落城後の一族はどのようになったのでしょうか?

江戸時代には膳所藩領の村々に置かれた代官に任命されたようです。村の代官はそれまでの庄屋等が昇格して任命されたと考えられるので、落城後も地域に根を下ろして生活していたのだと思われます。

いにしえの下笠城は今回で終了しますが、今後も身近な地域探訪をお届けしたいと思います。

本記事は、下笠さんならびに笠縫小学校からの資料提供を受けています。ご協力お礼申し上げます。

# サツマイモ収穫体験 10月28日(木)

主催：子ども育成部会  
場所：笠っ子アドベンチャーパーク(KAP)〈下笠町〉

このサツマイモは、笠縫小学校の2年生の子どもたちが5月に苗を植え、収穫まで子ども育成部会と地域の方々と一緒に育ててきました。苗植えのときに「大きくなあれ!」と子どもたちがかけた魔法のおかげで、大きなサツマイモをたくさん収穫することができました。手のひらサイズのもの、大きなもの、おもしろい形のものなど、子どもたちが熱心に掘り起こし、連なって採れた時は最高の笑顔が見られました。また、土を掘ったり、虫を探したり、友達と一緒にツルを引っ張ったりなど、子どもたちが思い思いの楽しみ方で笑顔あふれる収穫体験となりました。今回のサツマイモ収穫体験は、ただ収穫するだけでなく苗付けからサツマイモができるまでの過程や作業を小学校で授業してもらい、子どもたちの「食育」の一環にもなりました。さまざまな食物がどのような過程を経て、食卓へ並んでいるのか、子どもたちが少しでも興味を持ってくれたらと思います。

サツマイモ事業には地域の方をはじめ、多くの皆様からご支援いただきましたこと感謝申し上げます。

## 子どもたちの声

- おおいサツマイモがいっぱいとれて楽しかった!
- サツマイモのツルの長さにびっくりした!
- サツマイモ大事に育ててくれてありがとうございました。



12月7日(火)

主催：子ども育成部会  
場所：笠縫まちづくりセンター

あいさつ運動啓発作品は、草津市青少年育成市民会議から募集があり、当学区の応募者の中から当協議会が独自に選出したものです。応募総数740点(小学校647点、中学校93点)のうち、笠縫小学校から10名、松原中学校から5名の優秀作品を選出し、まちづくり協議会の竹村会長より賞状および副賞を授与しました。当日は登校日のため、お昼休みを利用して、小学校の受賞者全員にまちづくりセンターに来てもらいました。保護者の出席も多く、大変有意義な表彰式となりました。

あいさつ運動啓発作品は、草津市青少年育成市民会議から募集があり、当学区の応募者の中から当協議会が独自に選出したものです。

また、松原中学校の受賞者には後日お届けしました。子どもたちの応募作品の選考では、子どもたちの表現・発想の豊かさや、作品に込めた想いにふれ、とても頼もしく感じました。これからも、「あいさつ」を大切にしていきたいと思います。



# Let's 笠縫! Motto 笠縫! 笠縫ツナガリ隊

ピザ窯作り  
に挑戦!

日時：11月20日(土)  
場所：笠っ子アドベンチャーパーク(KAP)〈下笠町〉

笠縫ツナガリ隊でピザ窯を作りました。レンガを積み重ねるだけの簡単なピザ窯ですが、今後のツナガリ隊の活動で、地域の皆さんと一緒に使っていければと思います。



# 参加者募集!

前回好評!

## おでかけ「ふれ愛」模擬体験 ～認知症、ひとりで悩まないで～

外出中に道に迷う高齢者への声かけ体験を行います!

主催 / 笠縫学区地域医療と福祉を考える会議

日時 / 1月29日(土) 9:00 ~ 11:30

場所 / 下笠地区(下笠会館とその周辺)

- 参加対象: 笠縫学区内にお住まいの方
- 事前の申込は不要です  
(直接下笠会館にお越しください)
- 持ち物: マスク



## 考える防災教室

その時、あなたを守る、あなたになるう

主催 / 笠縫まちづくりセンター

日時 / 2月19日(土) 13:30 ~ 15:00

場所 / 笠縫まちづくりセンター大会議室

【講師】大阪ガス株式会社 地域共創グループ

- 講座内容: 前回と同じ内容です  
(災害でライフラインが使えない時の知恵や工夫を楽しく学びます)
- 参加対象: 笠縫学区内にお住まいの方
- 参加定員: 30名(定員に達し次第受付終了)
- 申込期限: 2月5日(土) ●持ち物: マスク



## ニュースポーツ体験イベント

年齢に関係なく誰でも楽しめる  
ニュースポーツを体験しませんか?

主催 / 文化・健康・スポーツ部会

日時 / 1月29日(土)

13:00 ~ 16:00

場所 / 笠縫小学校体育館

- 予定種目: 室内ペタンク・ディスコン・カローリング他
- 参加対象: 笠縫学区内にお住まいの方
- 事前の申込は不要です(直接笠縫小学校体育館にお越しください)
- 持ち物: マスク・飲み物・タオル・体育館シューズ
- その他: 当日は、まちづくりセンターでも園児・小学生を対象とした「あそび広場」を同時開催します!



## グラウンドゴルフ大会

主催 / 文化・健康・スポーツ部会

日時 / 3月6日(日) 9:00 ~ 12:00(受付 8:30)

場所 / 笠縫小学校グラウンド

- ゲーム数: 3ゲーム(24ホール)
- 参加対象: 笠縫学区内にお住まいの成人
- 参加定員: 100名(定員に達し次第受付終了)
- 申込期限: 2月25日(金)
- 持ち物: マスク・飲み物・タオル・スティックとボール(貸出あり)
- その他: 雨天の場合は開催を中止します。  
(当日午前7時30分に判断します)



## ～生地から作る～ 家でも簡単にできるピザ作りに挑戦!

主催 / 笠縫まちづくりセンター

日時 / 2月17日(木) 9:30 ~ 12:30

場所 / 笠縫まちづくりセンター調理室

【講師】中瀬仁子さん(笠縫学区在住)



- 参加対象: 市内在住・在勤の方
- 参加定員: 15名(定員を超える場合は抽選とし、結果を通知します)
- 参加費: 500円(材料代含む)【当日集金します】
- 申込期限: 2月5日(土)
- 持ち物: マスク・エプロン・ハンドタオル・持帰り用マイバッグ

託児あり(申込要)

### 参加申込・お問合せ

笠縫学区まちづくり協議会事務局  
(笠縫まちづくりセンター内)

電話 / 077-562-0071

※新型コロナウイルスの感染状況により予定を変更・中止する場合があります。  
※発熱や風邪の症状がある場合や身近にコロナ感染が疑われる方がいる場合は参加できません。  
※参加者名簿を公的機関に提供する場合があります。

## “かるた”でカタレ



毎年1月24日、小屋場など下笠町南部地域の住民は、お米とお金を用意し、伊勢からやって来る獅子舞を楽しみに待っています。笛と太鼓の音が近づくと気持ちが高まり、お正月気分になります。各家に荒神払いと言って、昔は神棚と「かまど」がある台所でお祓いがありました。帰り際に、お願いすると獅子に頭を噛んでもらえ、今年の健康をお祈りします。今も志納額を増やすと、玄関先で2匹の獅子が演じてくれます。獅子頭のいかつい形ときらびやかな色は、子どもにとっては怖く感じ、泣き出す子どもがいます。広場などで様々な獅子の舞等が演じられる年もあり、荒神払いとともに伝統芸能としてみんなで温めたいですね。



ふるさと笠縫かるた販売中! 問 まちづくりセンター

## 編集後記

新しい年を迎えました。過去2年間は「コロナ禍」のため、世の中あらゆる活動面で「自粛」を余儀なくされました。昨秋から感染が沈静化し、まちづくり協議会の活動も感染予防に留意しながら再開しつつあります。感染の第6波は予断を許しません、「普通の生活」が戻る年になることを祈念したいものです。